

# えすぽあ

espoir (エスポアール)=フランス語で「希望」

No.50  
2018.3

「男女がともにさんさんと輝けるまち 津山」の実現へ

## 働き方改革

えすぽあインタビュー



仁木則子 さん

現在、津山男女共同参画センター「さん・さん」では、津山市における働き方改革の推進に取り組んでいます。

働き方改革とは仕事と生活の両立(ワーク・ライフ・バランス)実現のため、業務の効率化や長時間労働の削減、従業員の多様な働き方を認めることにより従業員の仕事に対するモチベーションを高め、生産性の向上を目指したり、職場環境の改善に取り組むことです。

「さん・さん」では具体的な取り組みとして、セミナーの企画、ワーク・ライフ・バランス推進企業の認定、働き方改革への取り組みを行う企業へのアドバイザー派遣を行っています。働き方改革により、誰もが希望する働き方を選択できるようになることは、その個性と能力を十分に発揮することに繋がります。これは「さん・さん」が

目標としている「男女がともにさんさんと輝けるまち 津山」を実現するための大きな一歩にもなります。

今回のえすぽあインタビューでは、働き方改革に取り組まれているNHKの番組やセミナー等でも紹介されている、特別養護老人ホーム高寿園(下高倉西)施設長の仁木則子さんにお話を伺いました。

**現在、どのような取り組みをされていますか？**

高寿園では、職員が子ども連れで出勤する「子ども出勤」や妊娠・出産・育児・介護を理由として退職した職員が退職後3年以内に復職希望を出した場合、退職当時の賃金で復職できる復職制度を行っています。また、男性職員のために、「ニユーパサポート」という制度を作り、子どもが体調不良のとき

には、両親揃って子どもの世話が出来るように気兼ねなく休暇が取れるようにしました。

**取り組みのきっかけは？**

体調不良や冠婚葬祭でしか休みが取れず、個人の時間がとりにくい職場に、未来があるのか不安に感じたことです。将来、希望を持って働くことができる職場でないとい人は集まらないのではないかと、という危機感から取り組みを始めました。

**働き方改革を進める際に、何から始めましたか？**

まずはアンケートで、職場に対する要望を調査し、施設内の空調設備の整備など身近なことから始めました。他にも、子育てや休暇制度についても調査し活用してもらうためには何が必要かを調べ、改革に取り組みました。

**取り組みで苦労したことは？**

習慣になつていくことを変えていくことへの抵抗感を、どうやって取り除いていくかですね。少しずつ変えていくことで職員が受け入れやすくなるように工夫しました。また、子育てを主軸に取り組んでいたのに、制度の恩恵を受けない職員たちが制度に対して思いを持てるように、制度策定では中心となつて進めてもらいました。

**取り組み中で嬉しかったことは？**

職場の雰囲気の変化です。以前は、妊娠・出産を機に、ほとんどの職員が退職してしまいましたが、働き方改革に取り組んだ今では、職員が子育てと仕事の両立ができ、それを見て、若い職員も安心して働くことができています。

職員を大切にする施設の姿勢が伝わり、大切に、大切にされる職場風土へと変わっていくことが嬉しかったですね。

**最後に取り組みを始めようとしている方に一言お願いします。**

どんな取り組みにも共通することですが、一度に成果を求めないようの方が良いと思います。良いものを作ろうとして考えすぎると、何もできなくなってしまうので、今身近にある資源を見直して始めてみてはいかがでしょうか。そして、経営層だけでなく職員たちとも一緒に考えていくことが大切だと思います。



# 第4次津山男女共同参画さん

男女が互いにその人権を尊重しつつ、喜びも責任もともに分かち合

「男女がともにさんさんと輝けるまち津

## 3つの基本目標

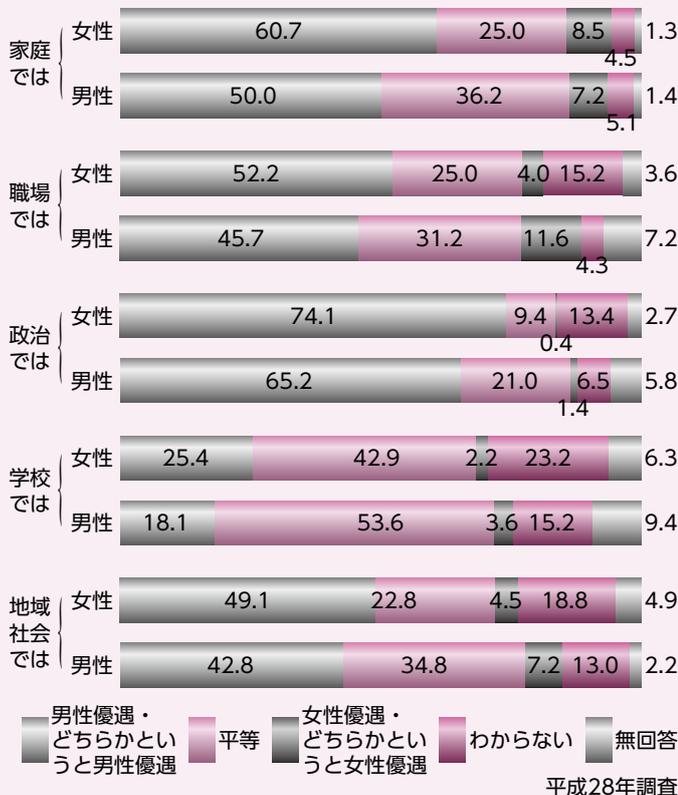
### I 男女共同参画社会実現への基盤づくり

家庭や地域などあらゆる場面で、一人ひとりが個性と能力を十分発揮し、自らの意思により対等な立場で社会参画するため、妨げとなる社会制度や慣行を見直し、あわせて意識改革のための啓発を行います。

男女共同参画の意識が市民一人ひとりに浸透するよう、家庭や地域、学校等での教育・学習の充実に努めます。

次世代を担う子どもに対しても、健やかに個性と能力を発揮し成長できるように、子どものころから男女共同参画社会への理解を促進し、将来を見通した自己形成ができるよう取り組みを進めます。

#### ● 各分野における男女平等の意識について 単位 (%)



#### 1 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直しと意識づくり

(1) 男女共同参画の理解、意識改革のための広報・啓発

- (2) 男女共同参画に関する調査・研究
- 2 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実
  - (3) 男女共同参画の視点に立った学校教育等の推進
  - (4) 男女共同参画の視点に立った生涯学習等の推進

### II 人権の尊重と安全・安心な暮らしの実現

男女間での暴力は、重大な基本的人権の侵害であると同時に、男女共同参画社会実現の大きな障壁となっています。社会全体で克服する課題として、男女間の暴力の根絶に向けた取り組みを進めます。

ライフステージに応じて、生涯を通じた男女の健康の保持・増進の取り組みや健康を脅かす問題の啓発に努めます。

男女共同参画の視点に立った防災・防犯、観光や環境に配慮した都市づくりを進めます。また生活困窮者や高齢者、障害者、性的少数者など様々な困難を抱える人たちが能力を発揮し、社会参加できる環境づくり、他国の男女共同参画への理解促進など、ともに生きていく多文化共生社会を目指します。

#### ● DVについて 単位 (%)



#### 3 男女間のあらゆる暴力の根絶 (DV防止計画)

- (5) DV発生の防止及び抑制に向けた取り組み
- (6) 被害者等救済体制の充実
- (7) 被害者の自立を支援する環境整備
- (8) 関係機関との連携強化と民間団体との協働

## 9つの重点目標

## 21の主要施策

# 「さん・さん」プランを策定しました

い、性別にかかわらず、その個性と能力を発揮することができる

## 「さん・さん」の実現をめざして 取り組めます！



### 4 生涯を通じた男女の健康支援

- (9) 健康の保持・増進支援
- (10) 性と生殖に関する健康の重要性と母子保護に関する正しい知識の普及

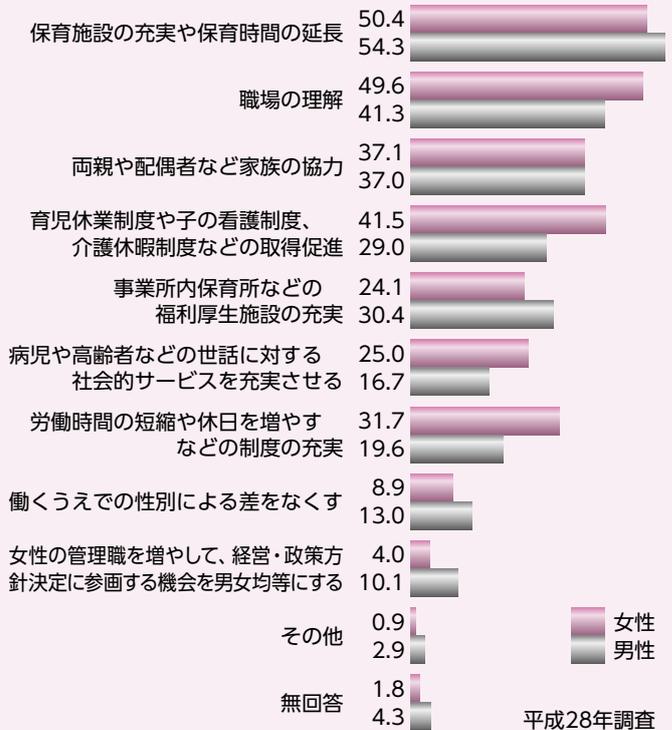
### 5 地域社会における男女共同参画の推進と安全・安心な環境づくり

- (11) 男女共同参画の視点に立った地域防災・防犯体制の確立
- (12) 貧困・高齢・障害等により困難を抱えた人が安心して暮らせる環境づくり
- (13) 都市づくり・観光・環境の分野における男女共同参画の促進

### 6 国際化社会に対応する男女共同参画の取り組み

- (14) 国際的な取り組みへの理解と市内在住外国人に対する支援の充実

### ● 女性が働き続けるために必要なこと 単位 (%)



## III あらゆる分野への男女共同参画の推進 (女性活躍推進計画)

女性の参画を促進するとともに、女性が力をつけ自ら主体的に行動するための、研修や学習の機会を提供します。

男女がそれぞれの価値観やライフスタイルを認め、誰もが職場・家庭・地域でバランスのとれた生活をおくることができ、安心して子育てや介護もできる環境づくりに努めます。

雇用の分野で男女が均等な機会と待遇の確保を推進するとともに、意欲と能力のある女性の起業やキャリアアップ、再チャレンジを支援します。

### 7 政策・方針決定過程への女性の参画拡大

- (15) 政策・方針決定過程への女性の参画の推進
- (16) 事業者・市民団体等への女性の参画の促進

### 8 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現

- (17) 家庭や地域における男女共同参画の促進
- (18) 多様なライフスタイルに対応した子育て・介護支援の充実
- (19) 仕事と生活の調和の実現に向けた環境づくり

### 9 働く場における男女共同参画の推進

- (20) 男女が対等なパートナーとして働く職場環境づくり
- (21) 女性のチャレンジ支援

## 「さん・さん」ってこんなところ

津山男女共同参画センター「さん・さん」は、男女共同参画のまちづくりを進めるための拠点施設です。「男女がともにさんさんと輝けるまち 津山」の実現をめざして取り組んでいます。

【開館時間】 (月・水～金) 10:00～19:00  
(土・日) 10:00～18:00

【休館日】 毎週火曜日、祝日、年末年始

【所在地】 〒708-8520 津山市新魚町17 アルネ・津山5階  
☎ 31-2533 Fax 31-2534

### ● ご相談ください

日常生活の中で女性が抱えるさまざまな悩みや不安を女性の相談員が一緒に考えます。

### ◆ 女性の悩みごと相談 (予約優先/面接、電話どちらでも)

毎週水曜日・奇数月第3土曜日 10:00～16:00

※その他の日は職員がお伺いします。

### ● 情報を提供します

男女共同参画に関する図書、ビデオ、DVDの閲覧、貸し出しができます。情報紙「男女共同参画だより『えすばあ』」を発行しています。

### ● 各種団体に活動や交流の場を提供します

### ● 学習できます

男女共同参画に関するセミナーの開催、出前講座を実施しています。

## 新着図書 紹介

男女共同参画に関する図書・ビデオ・DVDを取り揃え、皆さんにお貸ししています。

図書は1カ月以内で何冊でも、ビデオ・DVDは2週間以内で2本まで貸出できます。



**嫁ハンを  
いたわってやりたい**  
ダンナのための妊娠出産読本  
萩田和秀／著（講談社）  
2015年



**シングルマザーをひとり  
ぼっちにしないために**  
ママたちが本当にやってほしいこと  
寺内順子／著（日本機関紙出版センター）  
2017年

## 登録団体紹介

「さん・さん」には団体の登録制度があります。登録されると会議室の利用料が免除されるなどの利点があります。男女共同参画社会の実現に向けた取り組みをしている団体などが活動する場所として、活用を検討してみてもはいかがでしょうか。

現在は津山市の施策に反映、提言できるように女性問題のみならず他のテーマについても学習し、メンバーだけではなく、他の女性グループとも情報交換を行っています。  
**「さん・さん」をどのように活用していますか。**  
 「さん・さん」では主にさん・さん祭りの中で学習会を開催する形で活用しています。今年度は青年海外協力隊や地域おこし協力隊、サンタフェ訪問団の方々を呼んで対談形式の学習会を行い、各団体の活動についてさらに理解を深める取り組みを行いました。



**ジエンダーフリー美作** 代表 遠藤知子さん

**どのような団体が教えてください。**  
 つやま女性フォーラムの活動では、様々な女性問題の解決に向けて、学習会や講演会等を開催してきました。その中で、情報集約と発信基地としての女性センターの必要性を強く実感し、設立に向けて提言をしました。「さん・さん」が設立され、目標が達成し、つやま女性フォーラムは発展的に解散しました。その後、引き続き女性問題について活動しようとする会を結成しました。

## 出前講座

行きます！

「さん・さん」では、男女を問わずだれもが自分らしい生き方ができる男女共同参画社会の実現に向けて、市職員による出前講座を行っています。町内会、職場の研修、学校などで活用いただいています。気軽にお問い合わせください。

☆出前講座の時間は30分から60分程度が目安です。

☆会場の使用料等の諸経費は、主催者で負担となります。

### 【これまでの実施例】

- 男女共同参画について
- ワーク・ライフ・バランスについて
- 配偶者からの暴力 (DV) について

## ショートインタビュー

「働き方」をテーマに、女性初の岡山県美作県民局長、渡邊知美さんにお話を伺いました。

### 津山の印象は？

津山で働くのは初めてですが、明るく元気で頑張っている女性がたくさんいらっしゃいますね。

### 働きはじめたころは？

男女雇用機会均等法ができる前で、女性は一生お茶くみで、キャリアモデルになる女性管理職はまったくいない、そのような時代でした。若い人たちにとってはもう想像できないでしょうね。

### これからの働き方で大事なことは？

「長時間働くことがよい」から「短時間で良い内容を」という考え方がさらに浸透していくことですね。

### これからの世代の方たちへ

育児休業や短時間勤務制度をはじめ、今ある制度をしっかりと活用して仕事と生活の調和を実現し、男女を問わず誰もが働きやすい社会づくりにつなげていただきたいと思います。

